

## 04 株式会社ぶらんこ

### 地域社会の 魅力創出に貢献したい

昨年11月に行われた「新商品・新サービス合同プレス発表会」で発表された5つの新ビジネスを、誌面でご紹介します。

「宇都宮にも元気な1丁ベンチャー企業があることを、もっと知って欲しい」と笑顔で話す、(株)ぶらんこの永井洋志社長。平成17年の設立以来、さまざまなソフトを開発してきましたが、新たに地域情報発信をテーマとして開発したのが、今回発表した「ココチップ」です。

使い方は簡単。アプリをスマートフォンやタブレットにダウンロードし、お気に入りの場所や店をカメラで撮影してメッセージを書き、送信するだけです。送った情報は誰でも見られる・読めるように共有化されます。

「お店や名所など、多くの人が書き込む場所は、たくさんの情報が蓄積されます。そこを訪れた人にとっては、場所の魅力を知る大切な情報になります」

発表する永井社長



ココチップ  
QRコード

思い出と地域の魅力を伝える  
アプリ「ココチップ」

無料で利用できるアプリなので、まずは使ってみてください。

個々の店舗が自分の情報を手軽に発信したり、商店街のイベントのツールとしても利用しやすくしてありますから、待ちだけでなく攻めの使い方もできます」



代表取締役  
永井 洋志さん

Information 株式会社ぶらんこ 宇都宮市今泉1-2-6増淵ビル4F ☎028-600-4501 ☎028-600-4502 http://blanco.jp

## 05 レイヤーズアート

### ボードゲームで 楽しくコミュニケーション

パソコンや専用ゲーム機、スマートフォンでゲームをしている人にはおなじみのロールプレイングゲーム。もともとはボードゲームだったものが、パソコンゲームになることで、自宅で楽しめるようになりました。

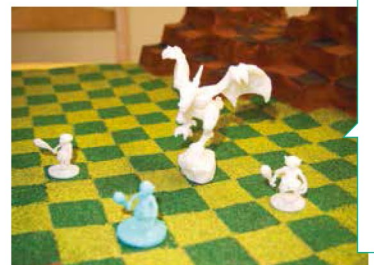
「本来はボードを囲んで何人もがやり取りをしながら、その会話を楽しむものです。ボードゲームやテーブルゲームなど、コミュニケーションをしながら楽しむ遊びの魅力を伝えたいからです」

こう話すのは、昨年末に「テーブルゲームラボ宇都宮」をオープンさせた、レイヤーズアートの代表の渡邊陸斗さん。中心市街地のビル4階にある回ラボでは、愛好家たちが集まってゲームに興じることが出来ます。現在はまだ不定期営業ですが、4月以降は本格的にスタートする予定とのこと。

また、ロールプレイングゲームに欠かせないフィギュア(人形)も、3Dプリンターで作っています。レイヤーズアートのオ



発表する渡邊さん



3Dプリンターで作った  
フィギュアと、ゲームボード

リジナルフィギュアだけでなく、オーダーメイドの注文も受けるそうです。

「すでにここで、同好の人に呼びかけてゲームの会を開いています。大変好評でした。大学生から中年の方まで、幅広い方々が楽しんでいました」

現在は実家のプラスチック射出成形工場を手伝いつつ、ビジネスの準備を進めているという渡邊さん。ゲームの魅力を広げ伝えることで、「コミュニティ形成にも役立てることができそうです」と感じています。

「ロールプレイングゲームだけでなく、テーブルゲームやボードゲーム全般のコミュニティに育てていきたいですね。そこからさまざまなビジネスにも広がっていければと考えています」



レイヤーズアート  
代表 渡邊 陸斗さん

Information レイヤーズアート 宇都宮市宮園町8-2松島ビル4F ☎080-1256-6430 ☎028-663-1222 TwitterID /@kurenai\_fushino